

● RemoteWOL2 ● ユーザーガイド

RemoteWOL WR0101 ユーザーガイド

Version 1.2.0

2020.6

本ガイドの取り扱いについて

RemoteWOL Model : WR0101

Copyright © 2001 ~ 2020 RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

本ユーザーガイドに含まれている事柄は、製品の性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更される場合があります。

RSUPPORT Co., LTD.は、本ユーザーガイドで説明した特殊用途以外に、市場性及び適合性などに対してどのような保証もいたしません。

RSUPPORT Co., LTD.は、本ユーザーガイドに含まれた誤り、またはこの資料の供給や遂行または使用と関連して直接、間接、偶然、または必然的に発生した損害に対して、どのような責任も負いかねますのでご了承ください。

本ユーザーガイドに対する著作権と知的所有権はRSUPPORT Co., LTD.が所有し、この権利は国内の著作権法と国際著作権条約によって保護されています。したがってRSUPPORT Co., LT.の事前書面同意なしに、本ユーザーガイドの一部、あるいは全体の内容を無断でコピー、複製、転載することは著作権法に抵触します。

本ユーザーガイドに記載された他社所有の登録商標及び著作権、保護を受けている用語は、単に引用のためだけに使用されています。

INDEX

1. RemoteWOL 紹介	5
2. RemoteWOL 内容物	6
2.1. 製品内容物の確認	6
2.2. 各部分の名称	6
3. RemoteWOL 接続構成図	7
4. RemoteWOL デバイスの管理	8
5. RemoteWOL 使用前の確認事項	9
5.1. RemoteWOL 初期化方法	9
5.2. RemoteWOL 使用時の確認事項	9
6. RemoteWOL の設定	10
6.1. ネットワーク設定が DHCP(自動的に IP アドレス割り当て)環境の場合	10
6.2. ネットワーク設定が固定 IP アドレス環境の場合	13
7. RemoteWOL 使用方法	15
7.1. ログイン/ログアウト	15
7.2. 画面構成	16
7.3. RemoteView 設定	17
7.3.1. RemoteView Agent の登録/解除	17
7.3.2. セッションサーバ接続ログ表示	19
7.4. ネットワーク設定	20
7.4.1. ネットワーク情報変更	20
7.4.2. タイムサーバ情報の設定	20
7.4.3. プロキシ照会プログラム	21
7.4.4. Proxy テスト	22
7.5. ユーザー管理	23
7.6. システムログ	23
7.7. WOL ボックス情報	24
7.7.1. 最新のファームウェアにアップデート	24
7.7.2. 手動でファームウェアをアップロード	24
8. 会社情報	25

9. RemoteView 管理者ページ構成 (Enterprise ライセンス基準)	26
9.1. RemoteWOL デバイスの Agent 詳細メニュー	26
9.2. WOL PC Agent 詳細メニュー	27

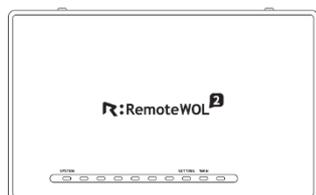
1. RemoteWOL 紹介

RSUPPORT の RemoteWOL (モデル名 : WR0101)は、PC から遠隔地にある PC の電源起動を補助します。省エネモードや電源 OFF 状態の PC をネットワーク越しに起動させ、遠隔地から使用することができます。オフィスにいなくても PC を起動させることができるため、在宅勤務などのテレワークや、大雨などの自然災害が起こったときの BCP (事業継続計画) 対策にもご利用いただけます。RemoteWOL デバイスを社内のネットワークに接続すると PC の WOL (Wake On Lan) 機能を利用して電源管理を行うことができ、コスト削減や省エネ効果も同時に得ることができます。

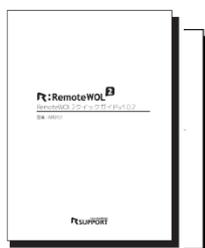
※起動する対象の OS やハードウェアにより異なることがあります。

2. RemoteWOL内容物

2.1. 製品内容物の確認



RemoteWOL デバイス



クイックガイド

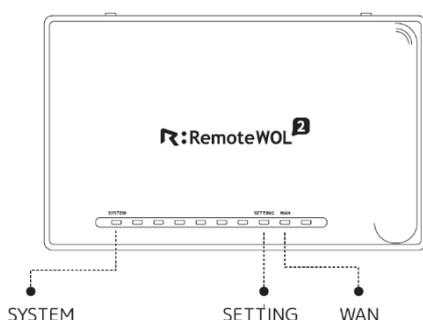


電源アダプター

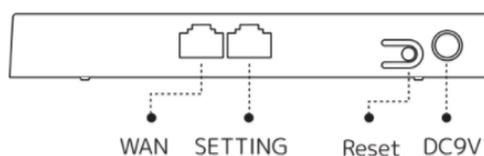


LAN ケーブル

2.2. 各部分の名称



[上面]



[後面]

上面

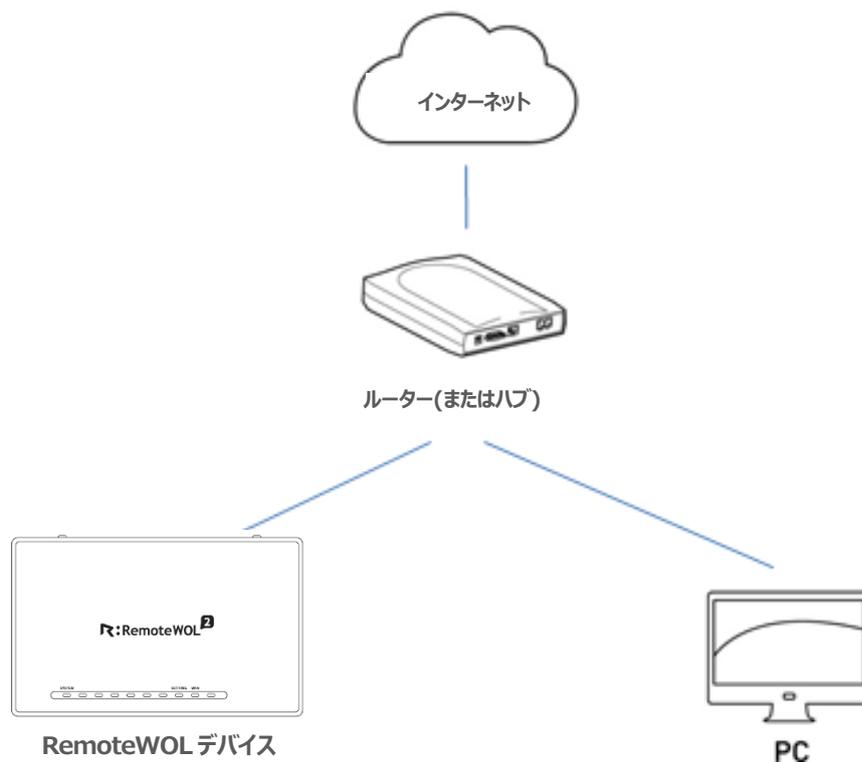
- ① SYSTEM : パワーランプです。
- ② SETTING : 設定PCと直接接続してWOL設定を行う際に表示するランプです。
(点灯時 : LAN ケーブル接続状態 点滅 : データ転送中)
- ③ WAN : インターネット回線の接続状態を表示するランプです。
(点灯時 : LAN ケーブル接続状態 点滅 : データ転送中)

後面

- ① WAN : ルーターまたはハブと接続するポートです。
- ② SETTING : 設定PCと直接接続してWOL設定を行うためのポートです。
- ③ Reset : 設定を初期化するためのリセットボタンです。
- ④ DC9V : 電源アダプターを接続します。

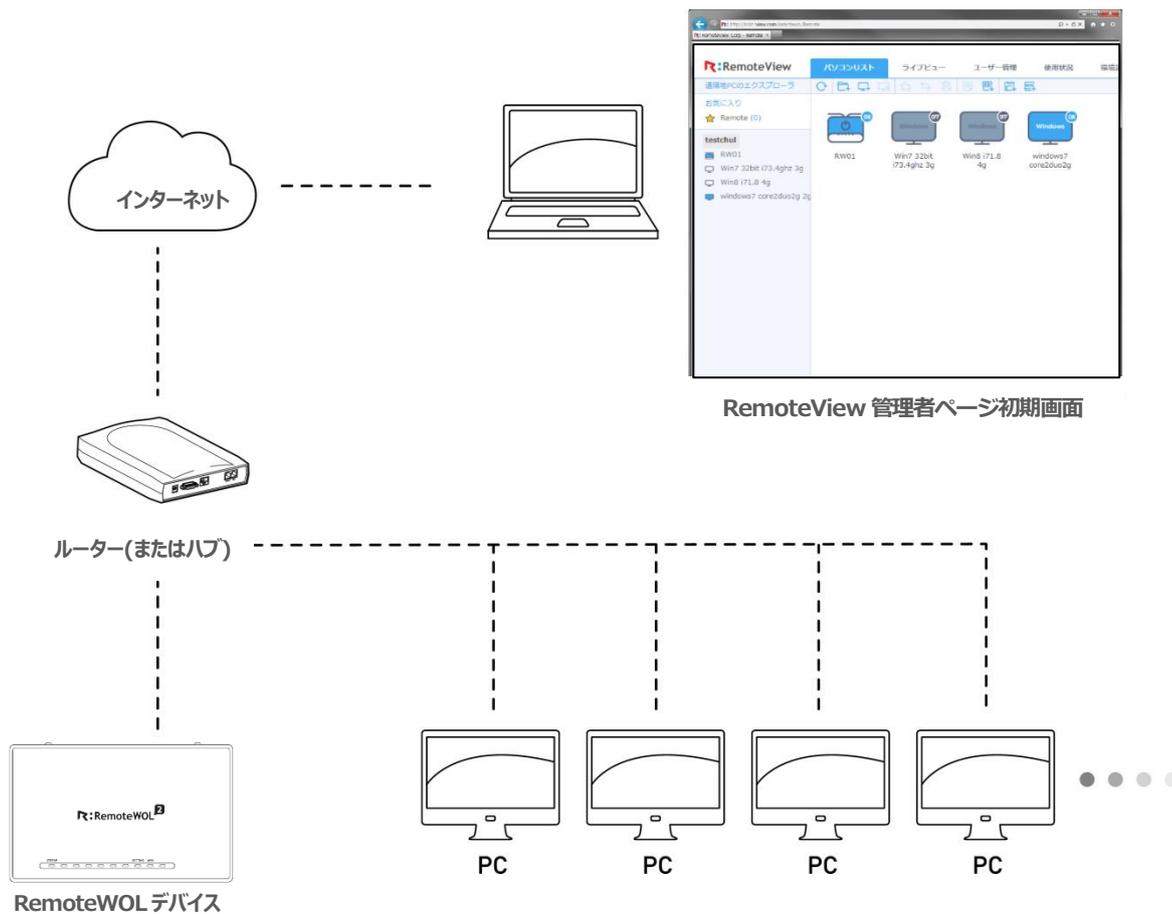
※RemoteWOL1 で使用されている電源アダプタと併用できないのでご注意ください。

3. RemoteWOL 接続構成図



1. ルーター(またはハブ)とRemoteWOLデバイスをLANケーブルで繋がります。
2. ルーター(またはハブ)とPCをLANケーブルで繋がります。
3. RemoteWOLデバイスとPCがすべて同じルーター(またはハブ)を通じてインターネットに接続されている必要があります。

4. RemoteWOLデバイスの管理



- RemoteView 管理者ページにて、RemoteWOLデバイスと同じネットワークセグメント上にあるすべてのWOLとPCを登録し、電源を管理することができます。

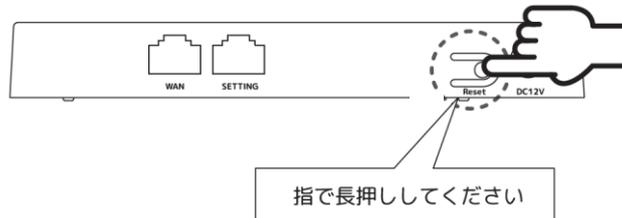
※ネットワークセグメントはグローバル IP、プライベート IP、サブネットマスク情報から判別されます。

- RemoteWOL2 の Agent が持つグローバル IP が WOL 起動する PC と同じであることを確認します。
- プライベート IP とサブネットマスクの設定が同じネットワークセグメントとして設定されているか確認します。

5. RemoteWOL使用前の確認事項

5.1. RemoteWOL 初期化方法

RemoteWOL デバイス後面の電源左側にある Reset ボタンを 7 秒以上長押しして離します。



- この時、目印として全面のすべてのランプが一時的に点灯し、電源ランプとつながっているWAN及びSETTINGランプが点滅状態になります。約1分～2分で初期化が完了され使用できる状態になります。

5.2. RemoteWOL使用時の確認事項

1. PCを確認してください。

RemoteWOLに対応していないハードウェアではWOL機能を使用することができません。メインボード、NIC(LANカード)、OSがWOL機能に適している環境であるか各ベンダーまたは、メーカーにお問い合わせください。

2. ファイアウォールを確認してください。

会社にファイアウォールが設定されている、またはハードウェアによりネットワークがパケットを遮断される場合、RemoteWOL 機能を使用できない可能性があります。

3. 電源を起動するPCと同じネットワーク帯域上にあることを確認してください。

電源起動には、RemoteWOLデバイスがPCと同じネットワーク帯域上にある必要があります。他のネットワーク帯域上にある PC の電源を起動するためには、RemoteWOL デバイスの追加インストールが必要です。

4. LANケーブルの差し込みを確認してください。

PCにLANケーブルが差し込まれていることを確認してください。

LAN ケーブルの差し込みが緩くないか、抜けていないかなどを確認してください。

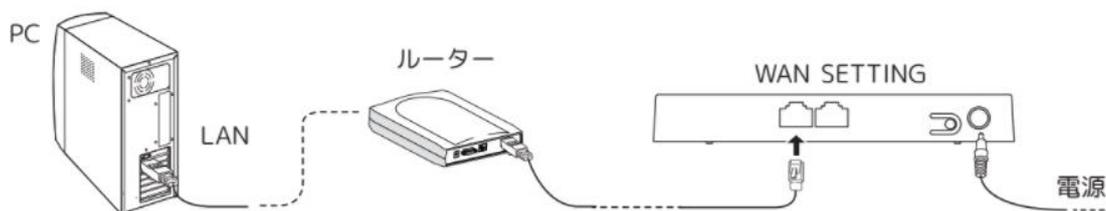
6. RemoteWOL の設定

6.1. ネットワーク設定がDHCP(自動的にIPアドレス割り当て)環境の場合

- ✓ RemoteWOLデバイスと設定するPCは同じネットワーク上にある必要があります。
- ✓ ネットワークがDHCPサービスに対応している必要があります。

1. 電源アダプターを差し込みます。

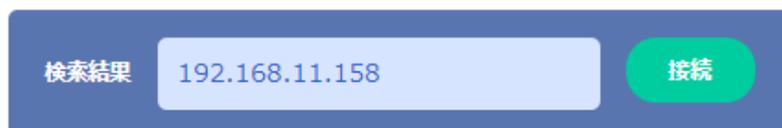
2. RemoteWOLデバイスの「WANポート」とルーターをLANケーブルで繋がります。



3. PCでウェブブラウザを起動し、<http://wol.rview.com/search> 「DHCP環境でのアクセス」ページにアクセスします。
4. RemoteWOLデバイスの底面にあるMACアドレスを確認し、「MACアドレス」に入力後、「検索」をクリックします。



5. 検索された結果から「接続」を選びRemoteWOLデバイスに接続します。



※すでに RemoteWOL 本体にネットワーク情報が固定 IP として保存されている場合、DHCP 設定による IP 割り当ては行われません。

6. RemoteWOLデバイスの初期設定ページが表示されます。

7. 「DHCPを通じて自動でIPアドレス発行」を選択します。

管理者アカウントを登録します。

すべての設定が完了したら、ページ下にある「次へ」をクリックします。

RemoteWOL

日本語

1. Input Basic Device Informations

2. Check & Setup Device

DHCPを通じて自動でIPアドレス発行

IPアドレス手動入力

IPアドレス * 192.168.11.57

サブネットマスク * 255.255.255.0

基本ゲートウェイ * 192.168.11.1

優先DNSサーバー * 8.8.8.8

代替DNSサーバー

ウェブサーバーポート * 80

プロキシサーバー設定 使用 [「プロキシの照会プログラムのダウンロード」](#)

管理者アカウントの設定

管理者のアカウント情報を入力してください。

管理者ID *

24文字の英字、数字、特殊文字(-)を使用して入力してください。
(最初の文字は英字のみ入力可能です。)

パスワード *

4文字のパスワードを入力してください。

パスワードの確認 *

もう一度パスワードを入力してください。

RemoteWOL

日本語

1. Input Basic Device Informations

2. Check & Setup Device

DHCPを通じて自動でIPアドレス発行

IPアドレス手動入力

IPアドレス * 192.168.11.57

サブネットマスク * 255.255.255.0

基本ゲートウェイ * 192.168.11.1

優先DNSサーバー * 8.8.8.8

代替DNSサーバー

ウェブサーバーポート * 80

プロキシサーバー設定 使用 [「プロキシの照会プログラムのダウンロード」](#)

管理者アカウントの設定

管理者のアカウント情報を入力してください。

管理者ID *

24文字の英字、数字、特殊文字(-)を使用して入力してください。
(最初の文字は英字のみ入力可能です。)

パスワード *

4文字のパスワードを入力してください。

パスワードの確認 *

もう一度パスワードを入力してください。

[次へ](#)

COPYRIGHT ©2017
RSUPPORT CO., LTD.
ALL RIGHTS RESERVED.

8. 設定した情報を再度確認し、入力情報に誤りがなければ「YES」をクリックします。



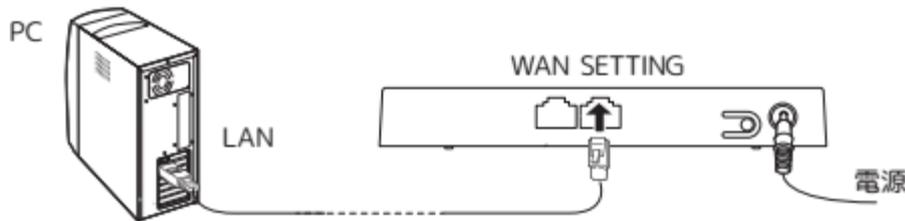
自動で RemoteWOL が再起動され、RemoteWOL 本体の設定が完了します。



6.2. ネットワーク設定が固定IPアドレス環境の場合

- ✓ 固定IPアドレス環境ではLANDICケーブルを直接差し込んで設定します。
- ✓ 設定に使用されるPCはDHCPに設定する必要があります。

1. 電源アダプターを差し込みます。
2. RemoteWOLデバイスの「LANポート」とPCをLANケーブルで繋がめます。



※PCの代わりにブラウザが利用可能なモバイル端末でUSBイーサネットアダプターを活用して作業を行うこともできます。

3. PCでウェブブラウザを起動し、IPアドレス10.10.10.1にアクセスします。
4. RemoteWOLデバイスの初期設定ページが表示されます。
5. 「IPアドレス手動入力」を選択します。

ネットワーク設定および管理者アカウントを登録します。

すべての設定が完了したら、ページ下にある「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the RemoteWOL web interface. The title is 'RemoteWOL'. The main heading is 'IPアドレス手動入力' (Manual IP Address Input). The form contains the following fields and values:

- IPアドレス: 192.168.11.211
- サブネットマスク: 255.255.255.0
- 基本ゲートウェイ: 192.168.11.1
- 優先のDNSサーバー: 8.8.8.8
- 代替DNSサーバー: (empty)
- ウェブサーバーポート: 80

Below these fields, there is a section for 'プロキシサーバー設定' (Proxy Server Settings) with a checkbox for '使用' (Use) and a link for 'プロキシの照会プログラムのダウンロード' (Download proxy query program). The '使用' checkbox is checked.

There is also a section for '管理者アカウントの設定' (Administrator Account Settings) with the following fields:

- 管理者ID: admin
- パスワード: (masked with dots)
- パスワードの確認: (masked with dots)

At the bottom of the form, there is a blue button labeled '次へ' (Next).

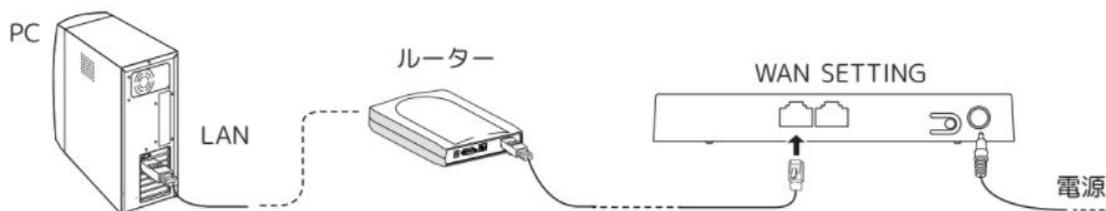
6. 設定情報を再度確認し、入力情報に誤りがなければ「YES」をクリックします。



7. 自動でRemoteWOLが再起動され、RemoteWOL本体のにネットワーク設定情報の記録が完了します。



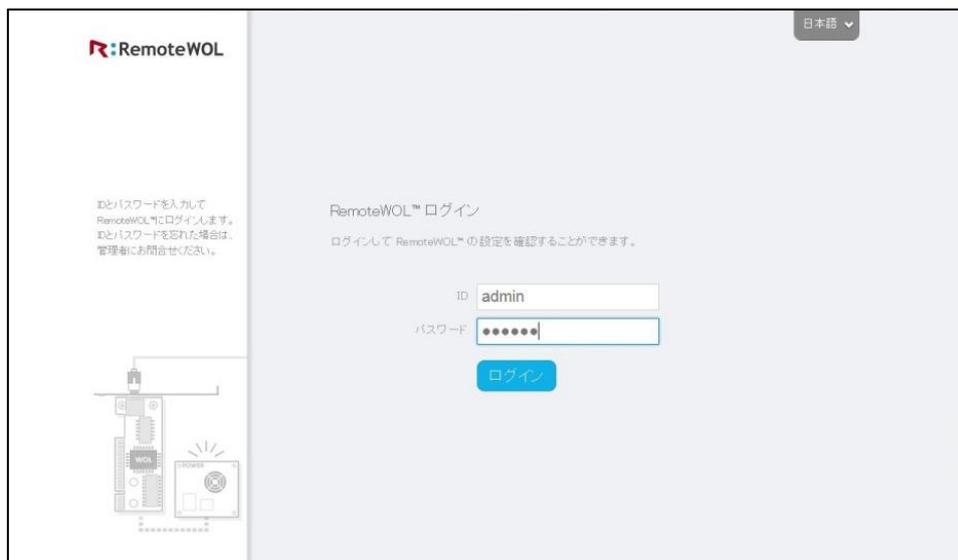
8. RemoteWOLデバイスの「WANポート」とルーター(またはハブ)をLANケーブルで繋ぎなおします。



7. RemoteWOL 使用方法

7.1. ログイン/ログアウト

1. RemoteWOL初期設定およびRemoteWOLデバイスの起動が完了したら、自動設定された IP アドレスで接続されます。ユーザーアカウントでログインします。



2. 画面右上の「ログアウト」ボタンをクリックするとログアウトできます。



7.2. 画面構成

RemoteView 設定、ネットワークの設定、ユーザー管理、PC オン、システムログ、WOL ボックス情報、会社情報で構成されています。



項目	説明
RemoteView 設定	RemoteView Agent を登録し、RemoteWOL 機能を利用することができます。RemoteView で 1 台以上の WOL PC を管理することができます。
ネットワークの設定	RemoteWOL に設定されているネットワーク情報を変更することができます。
ユーザー管理	ユーザーID/パスワードを変更することができます。
システムログ	各メニューで設定したログを確認することができます。
WOL ボックス情報	RemoteWOL デバイスの基本情報とネットワーク情報を確認することができます。最新のファームウェアアップデートファイルをダウンロードし、RemoteWOL デバイスにアップデートできるため、常に最新の状態を維持することができます。
会社情報	製造元の会社情報を確認することができます。

7.3. RemoteView 設定

7.3.1. RemoteView Agentの登録/解除

1. 「Agent登録」ボタンをクリックします。



2. 事前に準備したRemoteViewのアカウント情報を入力します。製品区分項目で現在使用中の製品を選択し、「*」マークが付いている全ての入力欄に入力します。

➤ Enterpriseユーザーの場合、会社IDを入力が必要になります。



3. RemoteViewでAgentにアクセスするためのAgent IDとAgentパスワードを設定します。

「*」マークが付いている全ての入力欄に入力します。



4. Agent登録が完了しました。

登録された RemoteView Agent 情報およびセッションサーバ接続ログの確認、Agent 登録を解除することができます。

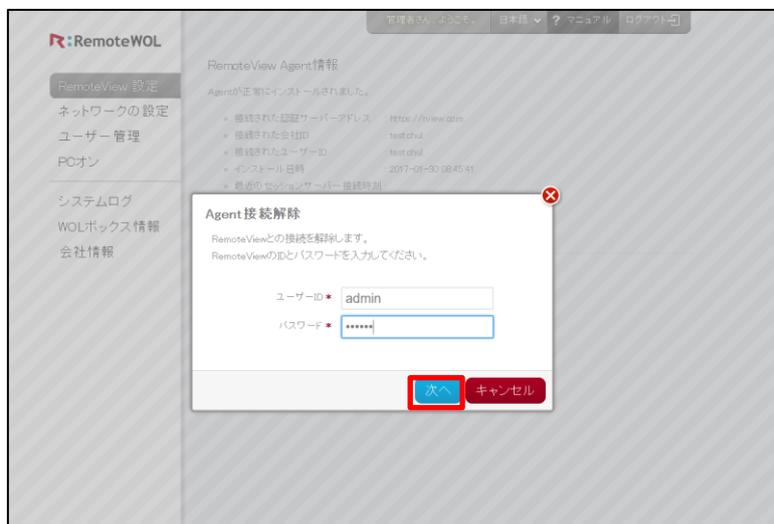


5. 登録済みのAgentを解除する場合は、「Agent接続解除」ボタンをクリックします。



※RemoteView サービス上で Agent を削除した場合稀に「Agent 接続解除」が実行できないことがあります。その際は RemoteWOL 機器を初期化して、RemoteWOL の再設定を行う必要があります。

6. RemoteViewの管理者ID/パスワードを入力し、「次へ」をクリックすると解除されます。



7.3.2. セッションサーバ接続ログ表示

1. 「セッションサーバ接続ログ表示」ボタンをクリックします。



2. 「システムログ」が表示されます。セッションサーバ接続関連ログを確認することができます。



7.4. ネットワーク設定

7.4.1. ネットワーク情報変更

RemoteWOL デバイスに設定されているネットワーク情報を変更することができます。

ネットワーク情報、DNS 情報、プロキシサーバ設定を修正し、画面右下にある「適用」をクリックします。

「*」マークが付いている項目は必ず入力してください。

RemoteWOL

RemoteView 設定
ネットワークの設定
ユーザー管理

システムログ
WOLボックス情報
会社情報

● DHCPを通じて自動でIPアドレス発行
○ IPアドレス手動入力

IPアドレス * 192.168.11.159
サブネットマスク * 255.255.255.0
基本ゲートウェイ * 192.168.11.1
ウェブサーバーポート * 80
管理画面に接続の際、ポートを変更します。

DNS情報
外部のインターネットに接続する場合はDNSを手動で設定します。
優先DNSサーバー * 192.168.11.1
代替DNSサーバー

Time Server Info(NTP Server)
デバイスの時間情報同期化のために使用されるTime Serverを設定します。
Time ServerのIP 52.163.118.68 GMT+9 ▾

プロキシサーバー設定 [使用] [\[プロキシの照会プログラムのダウンロード\]](#)

COPYRIGHT ©2018
BSUPPORT CO., LTD.
ALL RIGHTS RESERVED.
2.0.5-b221

日本語 ログアウト

適用

7.4.2. タイムサーバ情報の設定

Time Server Info(NTP Server)
デバイスの時間情報同期化のために使用されるTime Serverを設定します。

Time ServerのIP 52.163.118.68 GMT+9 ▾

※アドレス情報はドメイン情報ではなく、IP アドレスを利用ください。また NTP サーバは UDP ポートを利用するため、UDP ポートが利用できない場合、正しい時刻情報を同期できないことがあります。

※時刻は GMT 標準時刻の±11 時間で設定することができます。

7.4.3. プロキシ照会プログラム

現在の設定に使っている PC 上のプロキシ設定を照会するプログラムです。プログラムは Windows PC のみ使用可能です。利用手順は以下通りです。

1. [プロキシサーバ設定]右側の「プロキシの照会プログラムのダウンロード」を選択します。

Time ServerのIP GMT+9 ▾

プロキシサーバ設定 有効 [「プロキシの照会プログラムのダウンロード」](#)

プロキシサーバアドレス

プロキシサーバポート

プロキシユーザID

プロキシユーザパスワード

ネットワークテスト

COPYRIGHT ©2017
BSUPPORT CO., LTD.
ALL RIGHTS RESERVED.

ダウンロードされたプロキシ照会プログラムを実行すると、プロキシサーバとポート情報を検索することができます。

【Proxy が検索できなかった場合】

プロキシ情報

プロキシ情報

プロキシサーバ: プロキシ情報を見つけることができません

プロキシのポート:

【Proxy サーバが検索された場合】

Proxyサーバへのログイン

ProxyサーバのユーザIDを入力してください

Proxyサーバ: 192.168.11.202

ユーザID:

ユーザパスワード:

保存

7.4.4. Proxyテスト

1. Proxyサーバー設定にチェックを入れ、画面下にある「Proxyテスト」ボタンをクリックします。



プロキシサーバー設定 使用 [プロキシの照会プログラムのダウンロード](#)

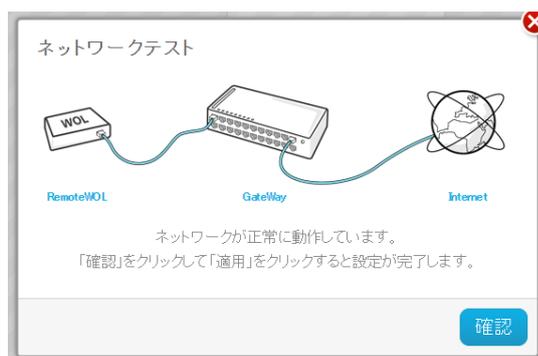
プロキシサーバーアドレス

プロキシサーバーポート

プロキシユーザーID

プロキシユーザーパスワード

2. ネットワークテストを通じてRemoteWOLがネットワークを正常に使用できることを確認することができます。



※Proxy 情報が正しく入力されていないとテスト結果が失敗として記録されますので、すべての情報が正しく入力されているかをもう一度確認してください。

※Proxy サーバのアドレス情報はドメイン情報ではなく、IP アドレスを利用ください。

7.5. ユーザー管理

RemoteWOL 管理画面のユーザーアカウントのID/パスワードを変更することができます。
修正後、画面右下にある「適用」をクリックすると修正内容が適用されます。

RemoteWOL

日本語 ログアウト

ユーザー管理

ユーザーIDとパスワードを変更します。

ID * admin
8*24字の英字、数字、特殊文字(、)を使用して入力してください。
(最初の文字は英字のみ入力可能です。)

パスワード *
4*24字のパスワードを入力してください。

パスワードの確認 *
もう一度パスワードを入力してください。

適用

※生成したIDとパスワードを紛失した場合はRemoteWOLデバイスを初期化して新しく登録する必要があります。IDとパスワード情報を紛失しないように管理してください。

7.6. システムログ

各メニューで設定したログとセッションサーバのログを使用時間順で確認することができます。

RemoteWOL

日本語 ログアウト

システムログ

使用日時	使用内容
Feb 8 15:46:41	BusyBox v1.13.4
Mar 20 20:07:40	wangetd start.....[daemon mode]
Mar 20 20:07:41	starting pid 871, tty "": /bin/sh
Mar 20 20:08:01	Set Current UTC time 2018-03-20 11:08:01
Mar 20 20:08:01	remotewoStart.sh - time [Success]
Mar 20 20:08:04	Regist 00726340bddd, 192.168.11.159, 2.0.5-t221 Success
Mar 20 20:08:04	remotewoStart.sh - mac [Success]
Mar 20 20:10:10	get latest firmware info.
Mar 20 20:10:23	Rsupdater return 60047 - Timeout was reached
Mar 20 20:16:06	get latest firmware info.
Mar 20 20:16:19	Rsupdater return 60047 - Timeout was reached
Mar 20 20:26:37	間違っているID、パスワードです。(ERR.03114)
Mar 20 20:26:43	間違っているID、パスワードです。(ERR.03114)
Mar 20 20:27:08	wangetd start.....[daemon mode]

※一般的な実行プロセス上のログは黒、不具合に関するログは黄色で表示されます。

7.7. WOLボックス情報

WOLボックスの登録情報を確認することができます。

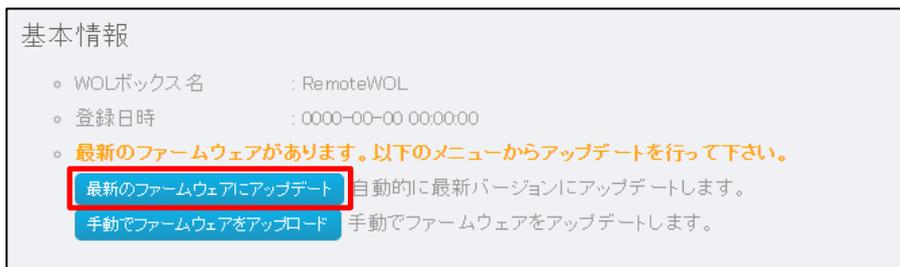
新しいファームウェアがある場合、アップデートの案内ポップアップが表示されます。



※上記のポップアップでの自動アップデート機能以外に、PC 経由でファームウェアアップデートを行うことができます。

7.7.1. 最新のファームウェアにアップデート

「最新ファームウェアにアップデート」ボタンをクリックして最新のファームウェアをPCにダウンロードせずにアップデートすることができます。



[「今すぐアップデート」を選択すると自動的にファームウェアが更新されます。]

7.7.2. 手動でファームウェアをアップロード

1. 「手動でファームウェアをアップロード」ボタンをクリックすると、個別用意したファームウェアアッ

アップデートファイルをWOLボックスに適用することができます。

基本情報

- WOLボックス名 : RemoteWOL
- 登録日時 : 0000-00-00 00:00:00
- 最新のファームウェアがあります。以下のメニューからアップデートを行って下さい。

[最新のファームウェアにアップデート](#) 自動的に最新バージョンにアップデートします。

[手動でファームウェアをアップロード](#) 手動でファームウェアをアップデートします。

- 「参照」ボタンをクリックし、アップデートするファームウェアファイルを選択後、「Upload」ボタンをクリックすると WOL ボックスに適用されます。

ファイルを準備し、「upload」を選択することで個別のファームウェア更新ができます。
ファームウェア更新中は、故障の原因となりますので、絶対に電源を抜かないでください。

Firmware Version: 2.05-t221

Select File:

選択されていません

※RemoteWOL 設定 IP アドレス/firmwareUpload.asp を開くことで（英字大文字、小文字を区別します。）同じページを開くことができます。

※RemoteWOL1 のファームウェアをインストールすることは故障の原因になります。アップロードするファームウェアが RemoteWOL のファームウェアであることを確認してアップロードしてください。

8. 会社情報

RSUPPORT の各支社の住所とホームページ情報を確認することができます。

RemoteWOL

RemoteView 設定
ネットワークの設定
ユーザー管理
システムログ
WOLボックス情報
会社情報

日本語 ログアウト

대한민국
우)138-740 서울시 송파구 방이동 45번지 한미타워 15층, 16층
전화: 02-479-4490

日本
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-20 第3虎の門電気ビル
TEL: +81-3-3539-5761

中国
北京市朝阳区亮马桥路38号现代汽车大厦2203室1-01
电话: +86-10-8256-1610

USA
333 Sylvan Avenue Suite 110, Englewood Cliffs, NJ 07632, USA
Phone: +1 (866) 348-6330

Homepage
RSUPPORT | <http://www.rsupport.co.jp/>

9. RemoteView管理者ページ構成 (Enterpriseライセンス基準)

9.1. RemoteWOLデバイスのAgent詳細メニュー

WOL PC リスト表示、全体の電源起動、接続確認、ログ表示、ファームウェアアップデート、WOL 機器再起動、お気に入り、移動、削除、接続アカウントの変更、ユーザー情報、登録情報で構成されています。



項目	説明
WOL PC リスト表示	RemoteWOL デバイスと同じネットワーク上に登録されている WOL 対象の PC リストを確認することができます。
全体の電源起動	RemoteWOL デバイスと同じネットワークセグメント上に登録されている全ての WOL 対象の PC を電源起動することができます。
接続確認	RemoteWOL デバイスの状態を更新することができます。
ログ表示	RemoteWOL デバイスの使用詳細を時間別に表示します。
ファームウェア更新	RemoteWOL デバイスの現在のファームウェアをダウンロード、または最新ファームウェアに更新することができます。
WOL 機器再起動	現在接続されているサーバと接続を切断し、新しいサーバ情報を取得することができます。
お気に入り	Agent をお気に入りに追加することができます。
移動	Agent を他のフォルダーに移動することができます。
削除	Agent を削除することができます。
接続アカウントの変更	Agent のアカウントを変更することができます。
ユーザー情報	現在の Agent を参照しているユーザーリストを確認することができます。
登録情報	RemoteWOL デバイスの Agent の表示名や備考の修正、ネットワーク情報の確認ができます。(表示名、備考、アイコン、パソコン名、OS、IP アドレス、MAC アドレス、Subnet Mask、登録日)

9.2. WOL PC Agent詳細メニュー

パソコンリストから【WOL PC 追加】 で WOL 電源起動だけをための Agent を追加することができます。電源状態確認、WOL で電源起動、お気に入り、移動、削除、ユーザー情報、登録情報で構成されています。



項目	説明
電源状態確認	WOL PC の電源状態(On/Off)を確認することができます。
WOL で電源起動	WOL PC を起動することができます。
お気に入り	Agent をお気に入りに追加することができます。
移動	Agent を移動することができます。
削除	Agent を削除することができます。
ユーザー情報	現在の Agent を参照しているユーザーリストを確認することができます。
登録情報	WOL PC Agent の情報の確認や修正ができます。 (Agent 情報、ネットワーク情報、接続情報)

Help Desk

本マニュアルにつきましてご不明な点がございましたら、
ご購入先又はオンラインヘルプデスクへお問い合わせください。

- ・製品ヘルプデスク

<https://help.rview.com>

- ・オンラインヘルプデスクお問い合わせ

<https://help.rview.com/hc/ja/requests/new>

